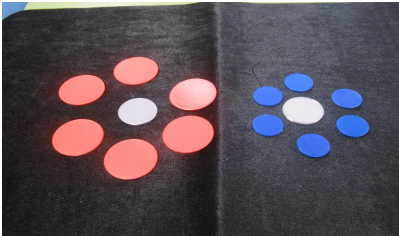


錯覚で遊ぼう

～錯覚の世界を楽しもう～

概要 (セールスポイント)	・「錯視」や「だまし絵」を理解することは、視覚的な知覚を刺激し、子どもの発想力や想像力を育んだり、また見える視覚情報が必ずしも真実とは限らないなど、物事を批判的に思考する力、そして判断する力を養ったり、することができます。講座では、錯覚に関わる様々な画像や立体を効果的に使うことで、その不思議な見え方のする錯覚の世界を体感します。			
諸条件	場所	大研修室	対 象	全年齢
	所要時間	1時間 ～ 2時間(調整可)	人 数	制限なし
	時 期	通 年	天 候	制限なし
活動の 教育的効果	・同じものが条件によって違って見えることを理解し、多面的なものの見方を育む。 ・脳の活動(視覚)やそのメカニズムの面白さに気づく。			
準備する物	少年自然の家が貸出可能な物(教材を含む)		団体(個人)が準備する物 ※参考	
	☐ ゲームに使用する小道具		☐ 筆記用具	
活動内容 (手順)	活動の流れ			備 考
	事 前 準 備	☐ 活動の流れの確認		
	活 動	☐ 活動を始める前のあいさつ ☐ 講師紹介 ☐ 活動上の注意点 ☐ 開始		
	終 了	☐ 活動のふりかえりを行い、感じたことを発表する。 ☐ 各団体の目的に応じた事後指導。		
想定される リスク	☐ 集中力持続の途切れ			
指導の バリエーション	☐ 参加者だけではなく、団体の責任者等の大人も一緒に遊び、お互いのコミュニケーションを深める。 ☐ 利用者の希望に応じて、難易度の調整が可。(事前に要相談)			